

ヒナ ^{ひる} との関わり方が
わかるハンドブック

—ヒナを拾わないで—

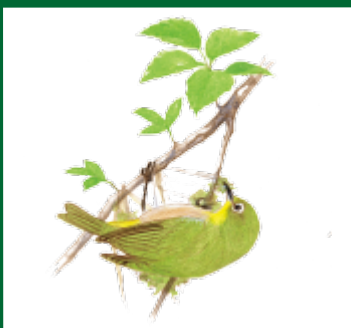


野鳥の子育て ~ヒナが育つまで~

多くの野鳥は、春から初夏にかけて子育てをします。

ヒナは数週間で羽毛がはえそろう、親に近いサイズになって巣立ちます。その間、親鳥はエサをたくさん与えます。巣立ち後のヒナは親鳥と過ごす間、エサの食べ方や危険について学習し、独立します。

① 巣をつくる



② 卵をあためる



③ ヒナにエサを与える



④ 巣立つ



はじめに

春になると「ヒナを拾ったけれど、どうしたらよいですか」というご質問がよせられます。でもそのヒナは本当に拾われる必要があったのでしょうか？

多くの場合、人が保護することが、親鳥とヒナをひきはなすことにつながります。目の前にいる野生の小さな命が消えそうであれば、だれもが助けたいと思うのは当然です。しかし自然には「しくみ」があります。人が自然や野生動物へ関わる時、そのことを十分に理解していなければなりません。

この冊子は、ヒナとの関わり方を正しくお伝えしたいという思いで作りました。ヒナだけではなく自然や野生動物との関わり方を考える機会になれば幸いです。

公益財団法人 日本野鳥の会

会長 杉本 博

こんな場面のヒナに 出会ったことはありませんか？

〈ケース 1〉

じっとして、動かない ▶ ④ ページへ



〈ケース 2〉

けがしゅっけつ（出血など）をしている ▶ ④ ページへ



〈ケース 3〉

カラスやネコにおそわれそうになっている ▶ ⑥ ページへ



〈ケース 4〉

元気そう（動ける、よく鳴くなど） ▶ ⑦ ページへ



〈ケース1〉じっとして、動かない
 〈ケース2〉けが(出血など)をしている



こうした場面に出会い、ほおっておくことができない時は、**各都道府県の鳥獣保護担当部署**にご相談ください。

〈ご相談先はこちら〉

日本野鳥の会 で

ご注意！

元気がなく動かない、けがをしているといっても勝手につかまえると**法律違反**^{※注1}になってしまいます。野鳥を保護した時はかならず、行政の担当部署にご連絡ください。

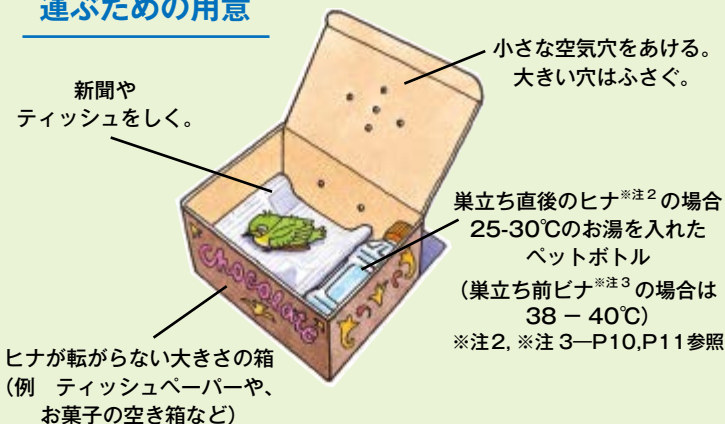
※注1：(「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」一般に「鳥獣保護法」とよばれています。)

鳥獣保護担当部署から、動物病院や保護機関等へヒナを運ぶ指示が出された時には…



野生の生きものは、人につかまえられることで、とても大きなショックを受けます。**早めに安心できる場**を用意してあげましょう。

はこ 運ぶための用意



はこ 箱への移し方

- ① なるべく素手では行わず、軍手などを使う。
- ② タオルなどを用意し、力を入れすぎずに上からヒナを包みこむ。
- ③ 素早く箱に入れ、ふたをしめる。

すべてが終わったら、せっけんで手を洗いましょう。

〈ケース3〉カラスやネコにおそわれそう



心配な場合にはヒナを**近くのしげみの中**においておきましょう。親鳥はヒナの姿が見えなくても、**ヒナの声**で気づくことができます。

知っておこう「自然のしくみ」—生きものたちのつながり—

自然の中では、ヒナも他の動物に食べられることがあります。弱った野鳥やヒナを食べて命をつなく動物もいます。そしてヒナ自身もたくさんの昆虫やクモを食べなければ育つことができません。

私たちが自然や野生動物と関わる時、「自然のしくみ」—生きものたちのつながり—について知っておくことはとても大切です。

〈ケース4〉元気そう（動ける、よく鳴く）



ヒナに近よらずに、はなれてください。人がヒナの近くにいと親鳥は警戒してやってきません。ヒナを保護して持ち帰ることで親子を引きはなすことにもなります。



ケムシを食べるキビタキ



アオムシを食べるホオジロ

鳥の名前	卵を生む月	巣の場所	卵の数	卵を温める日数	卵からかえって巣立つまでの日数	えさやり	巣のとくちょう
ウグイス	4～6月	低いやぶ	4～6こ	約16日	約14日	メス	笹の枯葉を利用したラグビーボール形の巣
カルガモ	4～7月	草地の地上	10～12こ	約26日	約60日	(※注)	枯草が材料のおわん形の巣
キジバト	2～11月	木の上	2こ	15～16日	約15日	メスが中心	枯枝を組み合わせて作った皿形の巣
シジュウカラ	4～7月	木の穴、 建物のすきま	7～10こ	13～14日	16～22日	オスが中心	木の穴や巣箱にコケなどを入れてつくる
スズメ	3～8月	木の穴、 建物のすきま	5～6こ	約12日	約14日	オスが中心	建物のすきまに枯草を入れてつくる
ツバメ	4～7月	建物の壁	4～6こ	14～16日	17～24日	オスとメス	泥と枯草をまぜてつくる
ハシブトガラス	3～7月	木の上	4～5こ	約20日	約30日	メスが中心	太さが大小の枯枝を組み合わせてつくる
ヒヨドリ	5～7月	木の上	3～5こ	13～14日	10～11日	メスが中心	ツタや笹の葉が材料のおわん形の巣
ムクドリ	4～7月	木の穴、 建物のすきま	4～7こ	11～13日	約21日	オスとメス	枯草のくきや葉をしいてつくる
メジロ	5～6月	木の上	3～5こ	11～12日	10～13日	オスとメス	糸状の細長いビニールなどを利用した小さなおわん形の巣

すだ
巣立ち前のヒナ

目がきちんとあいて
いないこともある。

うもろ
羽毛がはえそろって
おらず、
親鳥より小さい。



あかはだか しはだ
赤裸や地肌が見える。

あし
脚が十分に成長して
いないためしっかりと立つ
ことができない。

すだ ちよくご
巣立ち直後のヒナ

羽毛は一通りはえそろっ
ているが、うまく飛べない
ことがある。

体の大きさは親鳥
と同じか、少し小
さい。

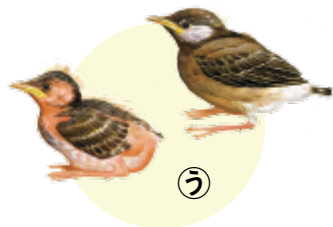


おばね
親鳥より尾羽が短い。

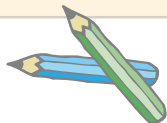
チャレンジ!

クイズ1 親鳥をさがそう

次の㉠～㉦は「巣立ち前のヒナ」と「巣立ち直後のヒナ」です。
右のページの①～⑥から親鳥をさがしてみよう。



クイズ



① キジバト
せなか ちやいろ
背中に茶色い
ウロコもよう



② シジュウカラ
むね
胸にネクタイもよう



③ ヒヨドリ
ほおが茶色



④ ツバメ
のどが赤茶色



⑤ ムクドリ
くちばしが黄色っぽい



⑥ スズメ
ほおに黒いはんてん

クイズ2 野鳥をさがそう



表紙をチェック!
この街には何種類の野鳥が
いるかな?

クイズの答えは

14 ページにあります。

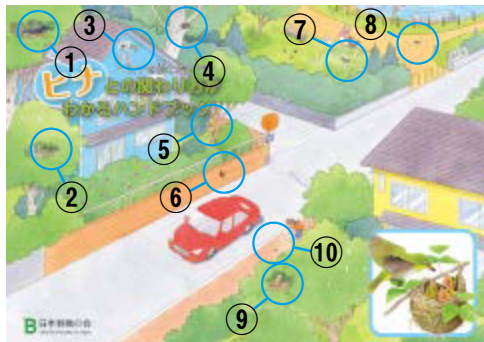
おわりに

落ちているヒナを見つけたら、多くの人はどうしたらよいかわからず困ってしまうでしょう。このハンドブックでは、次のことについてお伝えしてきました。

- かわいそうだからといって、ペットのように飼ってはいけないこと。
- 自然のしくみのなかでどうすることがよいか、よく考えること。
- もし手をさしのべるとしても、それはヒナを自然に返すお手伝いであること。

これからは、あなた自身がこのハンドブックにのせたメッセージを多くの方に伝え、広めてください。

(P12,13 のクイズの答え)



クイズ1

- あー②、いー④
- うー⑤、えー③
- おー⑥、かー①

クイズ2

- ① ハシブトガラス
- ② ヒヨドリ ③ スズメ
- ④ ムクドリ
- ⑤ シジュウカラ
- ⑥ ツバメ ⑦ カルガモ
- ⑧ ハクセキレイ
- ⑨ キジバト ⑩ メジロ

このハンドブックの制作は、公益財団法人日本鳥類保護連盟と NPO 法人野生動物救護獣医師協会にご助言をいただきました。

野鳥の子育てを応援する活動

ヒナと親鳥を応援するため、様々な活動をおこなっています。

ポスター

「みまもって、野鳥の子そだて」

落ちているヒナを拾うことは、親鳥から引き離すこと、だから拾わず見守ってと呼びかけたポスター。

多くの方にポスターを見ていただくことで、拾わないことの意義を伝えたいと考えています。掲示にご協力いただける場合は下記までご連絡ください。



(2014年度版)

紙芝居「わたしのことり」



「落ちているヒナを見つけたら、すぐに手を差しのをず見守ってほしい」

この思いをわかりやすく伝えるため紙芝居を作りました。絵・脚本は絵本作家の和歌山静子さん。読み聞かせにご協力いただける方は下記までご連絡ください。

普及室 ☎03-5436-2622

日本野鳥の会 ヒナを拾わないで

検索

小冊子のご紹介

【お問い合わせ先】普及室：TEL 03-5436-2622

まずはお庭やベランダなどにいる
身近な野鳥について知りたい方へ



「ミニミニ野鳥図鑑」

身近な野鳥 23 種を家の周り、公園、水辺、林と環境ごとに紹介しています。

お申し込み方法

専用 web サイトからお申し込みいただけます。

<http://www.birdshop.jp/nature>

日本野鳥の会とは・・・

2014 年度に創立 80 周年を迎える自然保護団体です。「野鳥も人も地球のなかま」を合言葉に、野鳥や自然の素晴らしさを伝え、自然と人間が共存する豊かな社会の実現を目指し、活動を続けています。全国 90 の連携団体と、地域の自然保護活動に貢献しています。会員数は約 4 万人。

野鳥や自然を大切に思う方ならどなたでも会員になれます。

<http://www.wbsj.org/> をご覧ください。



通信販売について

日本野鳥の会のバードショップオンライン「Wild Bird」では図鑑などのオリジナルグッズをはじめ、バードウォッチングに役立つ観察用品、野鳥に関する楽しいオリジナル



商品を取り扱っています。販売による収益は、野鳥の保護を通じて野生生物や環境を守る活動に有効に活用しております。

<http://www.birdshop.jp/> をご覧ください。

発行日：2013 年 4 月 18 日

イラスト：水谷高美 写真：石田光史

発行：公益財団法人 日本野鳥の会 普及室

〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

TEL 03-5436-2622 / FAX 03-5436-2635